

就任の挨拶

笑顔で輝く高山村



高山村村長

後藤 幸三

陽春の候を迎えて、森羅万象すべてが躍動期に入り、村民皆様益々ご健勝のこととご推察し、お喜び申し上げます。

さて、私こと去る3月23日施行の高山村長選挙に於いて無投票当選させて頂き同月31日に就任させて頂きました。高山村に生まれて、高山村で育ち、高山村を愛する者の1人として私自身微力ですが、村民皆様と共に更に育ててまいりたい、そして村民皆様の負託に出来る様懸命の努力を重ねてまいる所存ですので村民皆様の格段のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

私の一番好きな笑顔は、年輪が刻まれた年老いた屈

託のない、欲のない優しい笑顔です。この笑顔は、これまで何度も何度も、とても数えきれない笑顔振りまいてきたのでしよう。この笑顔こそ私を支えてくれる源として常に心の隅に写し行政の執行にあたって参ります。

前荒木村長が打ち立てた実質公債費比率2・2%はとて、素晴らしい数字です。私はとてもこの数字には及ばないかもしれませんが、健全財政は堅持していかなければなりません。

去る4月20日に道の駅がオープンいたしました。村民の皆様が足を運んで頂ける憩いの駅にしたいと思っております。温泉と道の駅、うまく結び付けたいですね。

入浴料金も、もう少し控えめに設定してお客さんを増やしたいと考えています。このキャンペーンにはうどん蕎麦屋さんも欲しいと思いませんか、とびつきり美味しいピザ屋さんも欲しいですね。スーパーはどうでしょう。農協のAコープがこちらに来てくれればいいかな。村民の皆さんAコープがここに来たら面白い物に来てくれますか、皆さんはどう思いますか？色んなご意見がほしいです。ご意見が頂ければありがたいです。

人づくりは教育という概念は周知の通りです。ですから子供たちの教育環境は更に充実して行きたいです。都市部よりも早く整備したいです。世界で活躍する子供を早く出したいです。それには英語力、大事です。ホームステイの相互交流を通して刺激し合えればいいですね。保護者の方々に刺激を与えるのが一番かな。高山村では幼、小、中一貫して英語教育も推進できれば合理的ですね。

タブレット端末27年には予算化したいですね。将来に向けての農業振興ですが見本になるような核ができてあり、明るい兆しになりうる25haの蕎麦農家

誕生です。米農家も耕作地を拡大しています。これは農業法人化にむけて、あるいは会社化に向かっている兆しと捉えたいです。他の農業分野にも刺激を与えたいです。これから農業法人、農業団体の育成を目指していくことが大事になってきます。これらには行政サイドとしてバックアップが欠かせないと、思っています。

ひところ前には近所のおばあちゃんたちが寄ってお茶のみをする光景がよくありましたが田舎の良い光景の一つでした。今では福祉バスが回って、和という子供からお爺さん、お婆さんまで昼ご飯も安い値段で食べられるコミュニティの施設ができています。各部落にある公民館の1室がお茶のみの場利用されればいいのかな。ちよつとした遊び、たとえば輪投げなど軽い運動ができればいいですね。今後超高齢社会を迎えるにあたり、それぞれ老人ホームも整備していかなければなりません。

3・11の震災からソーラーエネルギーをはじめ自然エネルギーへの関心が高まり、高山村においてもソーラー発電設備が2年後の営業を目指してスタートいた

しました。全国的には極めて規模が大きく観光の一つにもなりうると思っております。有効なエネルギーの利用は計るべきと思います。

過疎化現象はこの自治体でも共通の課題ですが、歯止めをかけなければいけません。どうするか、…村内に職場を確保する。村内会社の育成を計る。通勤アクセスをさらによくする。県道36号線は更なる改良が望まれます。伊勢崎、太田も通勤圏にしたいですね。この外住みよい環境整備には常に心を傾けて参ります。

どうぞ村民皆様のご意見を頂きながら先人諸先輩方が築いてこられた高山村を継承し、**笑顔で輝く高山村**をキャッチフレーズに更に住みよい高山村を、村民皆様と共に築いて行きたいと思っております。誠に粗辞ではありますが、どうぞご理解の上ご指導を宜しくお願い致します。

結びに、村民皆様のご意見等頂けたら有難いです。何時でも役場にお越しの際には村長室へもお立ち寄りください。待っています。村民皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。